

**新しい環境エネルギー社会の実現を目指すナノオプトニクス・エナジー
国際航業ホールディングス株式会社とグリーン・エネルギー事業で資本業務提携**

新しい環境エネルギー社会の実現を目指し、京大から生まれた株式会社ナノオプトニクス・エナジー（以下 当社、本社：京都市左京区、代表取締役社長 藤原洋）は、この度、エネルギー・情報グリッド事業及びこれに付随する事業を対象とする資本業務提携を、国際航業ホールディングス株式会社（以下 国際航業ホールディングス、本社：千代田区、代表取締役社長 呉文繡）と締結いたしました。今後両社はグリーン・エネルギー分野で自治体と連携し、新しい地域活性化ビジネスモデル『地産地消型環境エネルギープロジェクト』を展開いたします。

当社の理念は、日本発世界初の科学技術のシーズを産学連携によって産業化し、日本及び世界に向けて「環境エネルギー革命」を推進することです。当社の鳥取県米子市にある拠点“YeS”（イエス：Yonago eMobility & Energy Square

※旧日本たばこ米子工場跡地）では、

- ・ 太陽光発電装置『ガイナレソーラー』の生産（2010年末開始予定）
- ・ 再生可能エネルギーによる発電・蓄電とホワイトスペース※注1を用い、情報通信網を利用する効率的な送配電を行うマイクログリッドの構築・運用
- ・ 『e-Mobility』（新生電動移動体）の開発および生産（2011年後半生産開始予定）

の上記各事業の準備をすでに進めております。

今回、当社の理念にご賛同いただき、当事業への参画を表明した国際航業ホールディングスは、世界トップレベルの地理情報システム（GIS：Geographic Information System）技術を保持し、宮崎県都農町にメガソーラー発電システムを開発するなど、特にエネルギー・情報グリッド分野に対して、構築・運用の実績と高い技術力を有しております。今回の業務提携では、国際航業ホールディングスが保有する上述のノウハウを活かし、以下を共同事業として行う計画です。

※注1： 特定の電波利用サービスを目的に特定周波数帯の利用免許が与えられているにもかかわらず、使用されていない周波数領域。

【国際航業ホールディングスとの共同事業内容】

- 1) YeSで製造販売する一般家庭市場向け太陽光発電装置『ガイナレソーラー・ホーム』のGISを活用した据付見積もりサービス
- 2) YeSで製造販売する産業用市場向けメガソーラーシステム『ガイナレソーラー・インダストリアル』と、これに付随する産業用マイクログリッドの構築・運用
- 3) YeSで製造販売する『e-Mobility』（新生電動移動体）へのカー・ナビゲーションシステムの構築・運用

今回の業務資本提携で、両社は環境エネルギー事業の拡大を目指して相互に協働し、共に「環境エネルギー革命」の担い手として社会の発展に貢献することを目指した、“完全クリーンエネルギー地域”と“エコライフ”の実現によってグリーンフロンティアを目指す画期的な地域活性化ビジネスモデルを鳥取県で実施します。また、地域活性化の一環として、ガイナレソーラーシステムの販売収益の一部を、鳥取県地域住民の象徴的な存在であるプロサッカー・チーム、『ガイナレ鳥取』をサポートする資金として地域に還元します。

【国際航業ホールディングスとの資本提携の概要】

出資金： 1億円（3.5%）

【本リリース詳細についてのお問合せはこちらまで】

株式会社ナノオプトニクス・エナジー

TEL： 03-6431-7810 <http://www.nano-opt.jp>

担当 東京本社：管理本部

【株式会社ナノオプトニクス・エナジーについて】

【名称】	株式会社ナノオプトニクス・エナジー
【設立】	2005年11月18日
【事業内容】	【1】 エネルギー・情報グリッド事業 【2】 電気自動車事業 【3】 超高精度研削技術によるナノテクノロジー事業
【資本金】	5億4千8百47万5千円（2010年11月30日現在）
【代表取締役】	藤原 洋（株式会社インターネット総合研究所 代表取締役所長）
【URL】	http://www.nano-opt.jp/

【代表者略歴】

藤原 洋 （ふじわら ひろし）

株式会社ナノオプトニクス・エナジー 代表取締役社長

1954年福岡県生まれ

1977年京都大学理学部卒業

東京大学工学博士（電子工学）

日本アイ・ビー・エム（株）、（株）日立エンジニアリング、（株）アスキーを経て、動画像符号化方式の研究・標準化活動を行い MPEG の創設参画後、1996年12月にインターネット技術に関する研究開発企業（株）インターネット総合研究所を設立。同社代表取締役に就任、現在に至る。2005年に宇宙・環境・エネルギーベンチャー（株）ナノオプトニクス・エナジーを設立。同社代表取締役社長。同社は、2009年8月に慶應義塾大学発ベンチャーの電気自動車開発のSIM-ドライブ社の設立に参画。東京大学、京都大学、国立天文台、名古屋大学、中部大学等との産学連携により「超高精度高速研削」、「直流高温超伝導送電」等の最先鋭技術を研究開発、産業化を推進。

現在、（財）インターネット協会 副理事長、慶應義塾大学環境情報学部特別招聘教授、慶應義塾大学大学院プロジェクト研究教授、SBI 大学院大学副学長教授を兼務。2009年10月から総務省 ICT 政策タスクフォースメンバー、2010年4月から大学共同利用法人自然科学研究機構経営協議会委員に就任。

【代表著書】

1998年 『ネットワークの覇者』 日刊工業新聞社

2009年 『科学技術と企業家の精神』 岩波書店

2010年 『第4の産業革命』 朝日新聞出版

他多数

【国際航業ホールディングス株式会社について】

【名称】	国際航業ホールディングス株式会社
【設立】	2007年10月1日
【事業内容】	【1】 メガソーラー発電事業 【2】 オンサイト型太陽光発電事業
【株式上場】	東京証券取引所市場第1部（証券コード：9234）
【資本金】	169億3千9百万円（2010年6月24日現在）
【代表取締役】	代表取締役社長 呉文繡
【URL】	http://www.kk-grp.jp/